

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成27年6月29日（月）～平成27年7月5日（日）〔第27週〕の感染症発生状況

第27週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

手足口病の定点当たり患者報告数は7.97人と前週（6.18人）より増加し、例年に比べ高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.00人と前週（6.85人）とほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.76人と前週（4.12人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



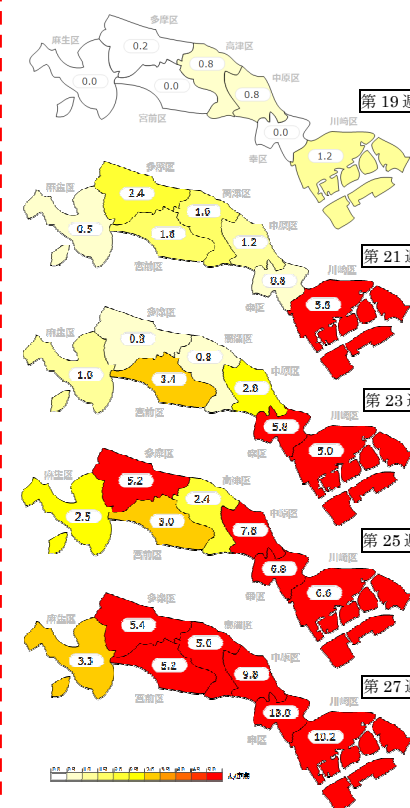
手足口病の流行が広がっています！

川崎市内における手足口病の患者報告数は、8週連続で増加し続けています。

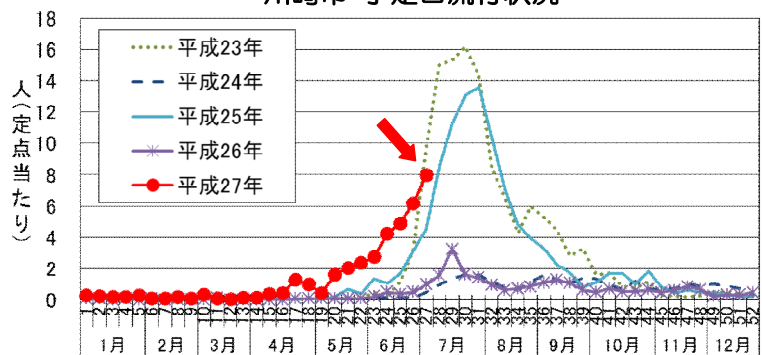
川崎市では第26週（平成27年6月22日～平成27年6月28日）の報告数をもとに流行発生警報を発令したところですが、第27週（平成27年6月29日～平成27年7月5日）もさらに患者報告数が増加し、現在では市内全域に広がっています。

しばらく手足口病の流行が続くことが予想されますので、手洗いなどの予防を徹底してください。

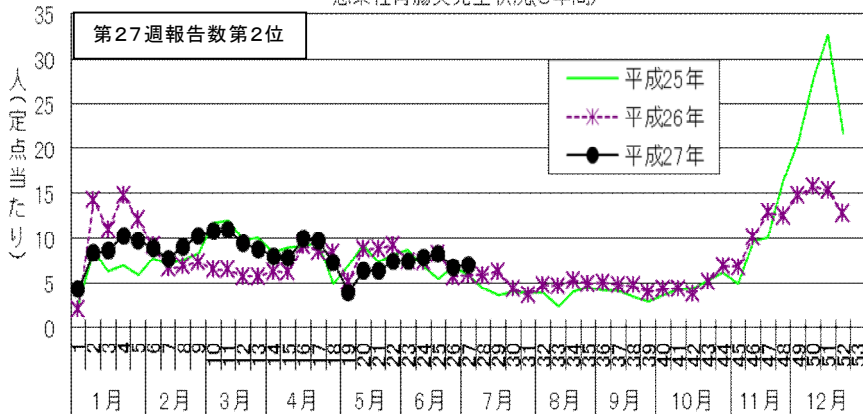
川崎市 手足口病分布マップ



川崎市 手足口流行状況



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)

